



2018年2月号 VOL.88

鍼灸マッサージ師の資格

発行元：藤和ビジョン株式会社（訪問マッサージ・はりきゅう/エステ/転倒予防トレーニング）
相模原院042-855-0420 町田院042-851-7528 海老名院046-204-5482 二俣川院045-442-5439 青葉台院045-508-9560

世界の鍼灸師免許事情

カナダ

州ごとに鍼灸師免許がある

アメリカ

州ごとに鍼灸師免許がある
ハワイ州では毎年30人ぐらい
が鍼灸師免許を取得している

オーストラリア

2012年7月から国家資格となった

タイ

鍼灸は法律上では医師、中国伝統医学鍼灸師(パー・ペン・チーン)に資格が与えられている

ミャンマー

「鍼灸師」という資格はない

ドイツ

医師免許、自然療法士および助産婦が可能。



フランス

鍼灸治療は、医師(9年制)か助産師(5年制)免許を受け、大学医学部での鍼灸専門医研修(3年間+1年の臨床研修)を修了した有資格者のみに認められる

スペイン

鍼灸治療は医師しかできないとされているが、鍼を実質的に規制する法律、政令、条例、施行細則がない

韓国

韓国では東洋医学の医師という資格(これを韓医)があり、彼らの地位は西洋医学の医師と同等。韓医師の免許取得の方が難易度が高いらしい

中国

中国の中医師免許。中医師免許取得と医師登録の両方が必要

何事も思いやりを持って対応します！



施設ご入居者様へ 訪問エステのご案内！

プロの女性エステティシャンが施術します！



☆☆☆いつまでも、美しく☆☆☆

☆☆☆美肌効果☆☆☆

☆☆☆癒し効果☆☆☆



ショートコース 1施設4名様以上でお伺いします

15分コース/1750円(税込・出張料込)



ロングコース 1施設1名様からお伺いします

50分コース/7560円(税込・出張料込)

訪問範囲

横浜市・川崎市・相模原市・大和市・座間市・海老名市
綾瀬市・厚木市・藤沢市・町田市・多摩市・八王子市の
各介護施設等

時間:9:00~17:00

曜日:日曜定休



予約制  0120-900-894

【訪問エステ】藤和エステサービス 運営:藤和ビジョン株式会社

時間:9:00~17:00 曜日:日曜定休 本社:相模原市南区南台4-13-23

日本鍼灸マッサージ師免許事情

日本では2月に国家試験!!～免許取得までの道のり～

- ①鍼灸マッサージ師養成専門学校・大学 入学
《学校ごとに鍼灸科・マッサージ科・鍼灸マッサージ科》
↓
- ②基礎医学(解剖学・生理学・病理学・衛生学・リハビリテーション理論・関係法規など)専門学
(はり・きゅう・マッサージ概論、実技・経絡経穴概論・東洋医学概論など)東西医学理論を学ぶ
↓
- ③3年以上の修学で国家試験の受験資格取得
↓
- ④国家試験合格で晴れて免許取得

昔は都道府県知事免許、1993年から厚生労働大臣免許へ

夜間部を設置している大学もあり

老り老りのことば 002

「痴呆という病に光明を見ようとすれば、規範、常識、利害、役割.....からある程度自由になることが必要なことだけは確かであるように思われる」

小澤勲著 『痴呆を生きるということ』より

学校や社会にてコツコツと身に着けてきたものが、通用しないというのは目から鱗です。しかし、ここで大切なのは『ある程度自由になる』という言葉にあると思います。

『自由になる』というのは「認知症の方だから、こうすべき」という別の規範に捕らわれる事がないようにという事だと思えます。

程度に関しては、受け身になる事を私は意識しています。規範や常識をこちらから破る事は徹底して控え、相手の方がこちらの想定を超えてきた場合は、それらも新たな規範と常識に加えてしまう。

そして認知症の方へのマッサージ治療で私が大切にしている事は、『今、この時間が心地よいかどうか』です。

元気であった過去の自分を取り戻す、または未来に訪れるかもしれない病を予防するという目標の為に、我慢を強いる治療や痛みを伴う治療を行う事は、治療そのものを拒否される事につながってしまいます。

それよりも、マッサージにより心地の良い時間を過ごして頂き、「今の暮らしも悪くない」と患者さんが感じられるようにする事が、認知症による周辺症状を軽減すると信じ、治療を行っています。

担当: 大野佑介



“下水道に紙おむつ処分”検討

(2018年1月30日読売新聞)

介護や子育ての現場の負担を軽減するため、国土交通省は、下水道に紙おむつを流して処分できるかどうかの検討を始める。まずは高齢者の多い介護施設や病院などでの実現を目指し、将来的には一般家庭での普及も視野に入れる。一般社団法人「日本衛生材料工業連合会」(東京)によると、高齢化などの影響で、大人用紙おむつの国内向け生産量は、2016年に過去最多の約74億枚に上った。乳幼児用紙おむつも機能向上などを受け、同年に約139億枚と過去2番目の多さとなっている。

普及が進む一方、処分に絡む課題は多い。国交省によると、汚物を含んだ紙おむつは重くなり、介護業界などから「処分するのが大変」との声が出ている。

紙おむつのゴミ回収日も限られており、室内などに放置すると不衛生な面がある。また、外出先で処分できず、高齢者らが持ち帰ることも多いという。

在宅医療、25年に100万人 現在の1.5倍以上

(2018年1月27日朝日新聞)

団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年に在宅医療を受ける人が100万人を超えることが、厚生労働省の推計で分かった。現在の1.5倍以上の規模になる。各都道府県は国の算定方法に基づく詳細な推計を実施。これを踏まえて年度内にまとめる医療計画で、在宅医療の態勢作りを加速させる方針だ。

自宅や介護施設で訪問診療を受けた人は16年6月時点で約67万人いる。厚生省は今後の高齢者の増え方を考慮し、25年の利用者数を約100万人と推計。現在の入院患者のうち、軽症で本来は入院の必要がない高齢者らが25年時点で約30万人いるとして、その一部も在宅医療の対象に加えた。

医療費の抑制も狙い、政府は入院患者を在宅医療に移す流れを進めている。25年の入院患者用のベッドは現在より10万床以上減らして約119万床とする計画だ。その分、在宅医療の受け皿を増やすため、24時間態勢で診療したりケアをしたりする医療機関や介護事業者への報酬を手厚くして後押しする。

レジオネラ菌、加湿器が感染源か 家庭でも注意必要

(2018年1月26日朝日新聞)

大分県国東市の高齢者施設の利用者3人がレジオネラ菌に感染して1人が死亡したのは、加湿器が感染源とみられている。これまでレジオネラの感染源はほとんどが風呂場とされてきただけに、関係者には戸惑いが広がる。県は加湿器にも注意するよう求めている。「レジオネラ菌対策として風呂場には気を付けていたが、まさか加湿器とは」

3人が感染した施設を運営する社会福祉法人の担当者はこぼす。県によると、施設は高齢者約50人が入所し、加湿器23台をインフルエンザ対策に使っていた。

県によると、死亡した90代男性は、5日からショートステイを利用し、13日に発熱。翌14日にレジオネラ菌による肺炎で死亡した。入所者の80代男性2人の感染も昨年末に確認され、1人はレジオネラ菌による肺炎が治った後、誤嚥性(ごえんせい)肺炎で死亡。1人は快方に向かっているという。

無料体験マッサージ、いつでもお気軽にどうぞ

TOWA
藤和

とうわ
藤和マッサージ

【訪問マッサージ・はりきゅう】

相模原院 ☎042-855-0420

町田院 ☎042-851-7528

海老名院 ☎046-204-5482

二俣川院 ☎045-442-5439

青葉台院 ☎045-508-9560

エステ・転倒予防トレーニング ☎0120-900-894

相模原市南区南台4-13-23-1階

町田市森野4-17-23-2階-B

海老名市中央3-3-13-202

横浜市旭区二俣川1-32-100

横浜市青葉区榎が丘14-3-205